



くみあいたより

# JAなんぼろ



JAなんぼろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

## 田植えを通して南幌町の農業を学ぶ

当JAでは、南幌小学校5年生を対象に田植えから稲刈りまでを体験してもらう学習田活動を行っています。この活動は、小学生への食育活動の一環として毎年行っており、児童達は、1年間の活動を通して日常生活で食卓に並ぶお米がどのようにして作られているのかを学ぶことが出来ます。

5月20日(月)に、南幌小学校で事前学習を行いました。講師に、空知農業改良普及センター空知南西部支所の大山専門普及指導員を招き授業が行われ、「田植えまでの苗の育苗方法やほ場の準備について」と「田植え時の注意点について」の2点について勉強し、田植え前に見聞を広めることが出来ました。

5月22日(水)には、織田章氏(鶴城)の水稲ほ場をお借りし、田植え学習を開催しました。56名の児童達は、田植えについて初めての体験であり、最初はおそろのおそろの田んぼに入っていました。徐々に慣れた様子で、元気よく苗を手植えし、あっという間にほ場全面の田植えが終わりました。



苗を植えた後には、児童達に虫よけ効果のあるアップルミントを畔に植え付けてもらい、クリーン農業にも取り組みました。児童達は、「最初はうまく歩けなかったりして大変だったけど、どんどん植えるのが楽しくなっていた」と話していました。



## 蔬菜類の収穫・出荷が開始!

6月上旬より、蔬菜の収穫・出荷が始まりました。南幌町では、キャベツを始め、ピーマン、ブロッコリー、長ねぎ等が栽培されており、野菜等集出荷センターには、沢山の野菜が集まっています。本年は今のところ、平年に比べて平均気温が若干高めに推移しており、適度な降雨にも恵まれ、収穫まで順調に生育していました。

組合員の方々により丹精込めて作られた野菜は、大変立派に育っていました。

南幌町産の蔬菜類は、これから出荷が本格化し、全道及び全国の消費者のもとに届けられていきます。



## ピーマン目慣らし会開催

6月14日(金)、野菜等集出荷センターでピーマンの出荷目慣らし会が開催されました。

目慣らし会では、札幌みらい中央青果株式会社の担当社員とピーマン部会の部会員が参加し、出荷規格や出荷要領の確認を、実際にピーマンを「秀品」「優品」「2L」「A品」の各規格に選別しながら行っていました。

真剣な表情で質問を交えながらピーマンを確認している部会員の姿から、ピーマンに懸ける熱い思いが伝わってきました。



## 経営所得安定対策等の手続きを実施

5月27日(月)から5月31日(金)の1週間、JA2階中会議室で経営所得安定対策等の申請手続および畑作物産地形成促進事業、コメ新市場開拓等促進事業に係る要件確認を行いました。

本年も農繁期の受付でありましたが、期間中にたくさん生産者の方が訪れ、南幌町農業再生協議会事務局である営農部農業振興課と南幌町産業振興課農政係の職員が受付を行いました。

## 火災を想定した避難訓練

6月25日(火)、JAで南空知消防組合南幌支署立ち合いのもと、火災を想定した避難訓練が行われました。本部事務所2階から出火したと想定し、初期消火や避難誘導など、各々の役割を果たしながらスムーズに避難することができました。避難訓練後には新採用職員4名を対象に、訓練用消火器で消火訓練も実施しました。

今回の火災避難訓練では、実際の火災発生に備えて、「避難手順」や「消火器具の取り扱い」等を再確認する良い機会となりました。

## よりよい共済を勧めるために

6月4日（火）、共済・金融窓口前で、共済一斉推進の進発式を開催しました。

式では、林組合長より一斉推進にあたり、これまでの共済の実績を振り返りながら激励の言葉が述べられました。

武差共済課長の意気込みの言葉で一斉推進がスタートし、職員一同、気合の入った表情がかがえました。

JAなんぼろではこれからも組合員の皆様によりよい共済を勧められるよう励んでまいります。



## 最新の生産資材の展示会

6月7日（金）、グリーンセンター店舗前で生産資材品の展示会が開催されました。

当日は、(株)長谷川熊吉商店の担当者が、展示されている生産資材について生産者の方々に説明を行っていました。

今回展示されていた生産資材は最新鋭のものや今話題になっているものもあり、訪れた生産者の皆さんは真剣な表情で展示品を確認し、担当者の説明に耳を傾けていました。

来店された生産者からは「気になっていた商品もあり、直接見ることでよかったです」との声がありました。



## ご愛読者の皆様へ 新聞購読料 改定のお知らせ

新聞用紙、制作費の高騰により、読者の皆さまには大変心苦しい限りですが、令和6年8月1日から月額購読料を改定させていただきます。今後もより一層、読者の皆さまにご満足いただける紙面をお届けします。

**日本農業新聞**

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,520円	➡ 2,980円
紙版+電子版	併読 3,620円	➡ 4,080円
電子版	料金据え置き	2,403円

※全て月額、税込み。

## 「遊心会」視察研修

6月12日(水)、女性部会「遊心会」は、北広島市、北海道ボールパークFビレッジの「クボタアグリフロント」へ研修に行きました。クボタアグリフロントは、「食と農業」の未来を志向する仲間づくりの場と題した学習施設であり、映像視聴や見学を通して、農業にたずさわる人だけではなく、技術を開発する人、食を届ける人等、あらゆる人が未来のためにできることを考えることができます。当日は、30分間のツアーに参加し、実際に作物を栽培している施設内を見学しながら、最先端のアグリテックがどのように使われているのか、どのように農業の課題を解決するのか等を体感することが出来、とても良い研修となりました。遊心会は令和5年度に新設された部会ですが、積極的に活動されています。今後も、様々な活動を通して部会員の皆様と交流を深めていけるよう願います。



## JA YOUTH 青年部だより

発行所  
JAなんぼろ青年部  
編集責任者 若杉 宗樹

### 青空教室を開催

6月13日(木)、JAなんぼろ青年部ではイベントの事業である「青空教室」を開催し、11名の盟友が参加しました。本年の研修は、衛星画像と人工知能で栽培を管理することができる「xovio」の活用事例の視察に本別町に行きました。視察では、実際に「xovio」を使っている畑作農家の斉藤翼さんにお話を聞きました。参加した盟友からは、「畑作をメインに大規模な営農を行っている農家がどのようには場を管理しているのかを知ることができた」との言葉がありました。今回の視察では、まだ南幌町で浸透していないほ場管理方法を知る機会となり、選択肢の幅を広げることができました。



### 第3回例会開催

6月10日(月)、JAなんぼろ3階大会議室で第3回青年部例会を開催しました。例会では、各班の活動報告や本年の青年部活動について協議を行いました。例会終了後には、田植え作業の労をねぎらうための泥落としが行われ、今年度から新たに青年部に加入した2名と共に大いに盛り上がりしました。JAなんぼろ青年部では、今後も盟友達との交流の場を大切にして、何事にも挑戦し楽しい活動をしていきたいと思えます。

## 中央農業試験場 公開デー

入場無料

日時: 8月1日(木)午前9時30分~午後1時  
場所: 道総研 中央農業試験場(長沼町東6線北15号)  
内容: 体験・展示コーナー、相談コーナー(作物、土壌、病害虫)、バスで園地見学など(試食はありません)  
参加費: 無料(予約不要。当日、正面玄関にて受付)  
会場・問い合わせ: 道総研 中央農業試験場  
TEL 0123-89-2586

# 長船技師による営農情報！



## 野菜の石灰欠乏症(チップバーン)について

野菜はカルシウムを好む作物で、石灰施用量の増加は収量向上につながります。特にアブラナ科の野菜は要求量が高く石灰欠乏症発生事例も多く見られます。今回は野菜の石灰欠乏症(チップバーン)の原因と対策について説明したいと思います。

### 1 発生原因

①土壤中にカルシウムが不足している場合発生します。

②塩基バランスの崩れ等によるカルシウム吸収阻害

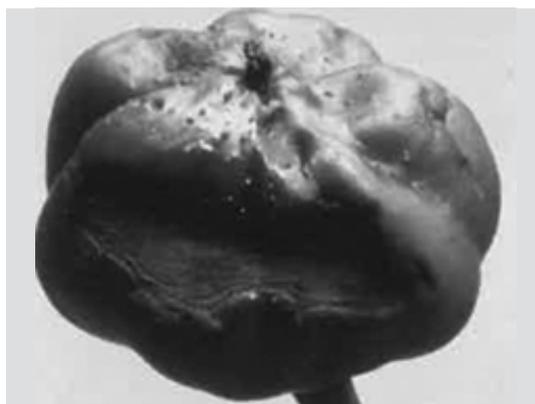
- ・作物のカルシウム吸収は、特に高温時に土壌が乾燥したり、土壌塩類濃度が高かったり、アンモニア態窒素や、カリウム、マグネシウムが多量に多いと抑制されやすい。
- ・トマトでは、硝酸態窒素に比べアンモニア態窒素の割合が多くなるほどカルシウム吸収が阻害されトマトの尻腐れ果の発生が多くなります。

### 2 生育障害の症状

作物名	生育障害と対策
キャベツ	<p>～縁腐れ症～</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・定植後から結球開始期頃の土壌水分が不足すると発生が高い。特に結球するまでは土壌を乾燥させないことが重要です。</li><li>・基肥窒素量が多いと縁腐れ症の発生が多いので窒素過多にならないようにします。</li></ul>
ピーマン	<p>～尻腐れ果～</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・尻腐れ果は夏の高湿、乾燥条件とともに、交換性カリウム含量が高いと発生しやすい。</li><li>・土壌管理面はあまり乾燥させないことと、交換性カリウム含量を高めないことが重要です。</li><li>・栽培管理は葉が多く果実が少ないと、果実の肥大が良すぎてカルシウム欠乏症を引き起こしやすいので適度に果実が結実するような管理が必要。</li></ul>



キャベツ 縁腐れ症



ピーマン 尻腐れ果

### 3 対策

- ・酸性土壌なら、石灰資材を施用して酸性土壌の改良をはかるとともにカルシウム含量を高めます。
- ・土壌を乾燥させないように注意します。
- ・土壌中の石灰、苦土、加里の塩基バランスを適正に保つことも重要です。
- ・応急的対策として石灰質資材500～1000倍液の葉面散布を5～7日間隔で行います。

※散布例 ハイカルック(成分 有機酸カルシウム10.5%、ホウ素1%)

参考資料:土壌診断と対策、要素診断事典



ヤリス

TOYOTA



コーラクロス

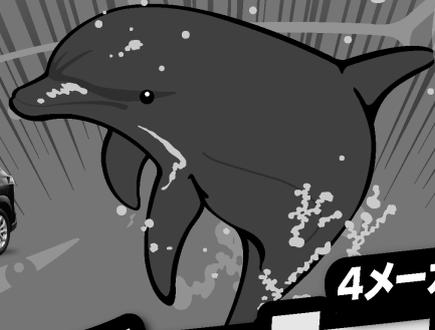


SUZUKI

スペーシア カスタム



ワゴンR スマイル



4メーカー「新車全車種対象」特別企画



# 夏の**新車フェア**

2024

6.1→

2024

8.31

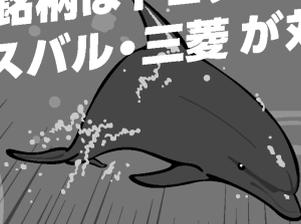
ご契約分  
まで

銘柄はトヨタ・スズキ・  
スバル・三菱が対象!



レヴォーグレイバック

SUBARU



mitsubishi



デリカミニ



クロスレック



トライトン

## 乗用車をご成約でもれなく **いずれかおひとつ プレゼント!**

※軽トラック・軽バンは除く

A present  
ホクレンSSポイント  
**30,000pt**  
進呈!



貯まったポイントは、1ポイント1円として店頭燃料油や給油所取扱商品のご購入にご利用いただけます。  
●一部ご利用いただけない店舗及び商品もございます。

B present  
ホクレン商品詰め合わせ &  
カタログギフトセット

美味しいホクレン商品とカタログギフトのお得なセットをお届けいたします。

- 詰め合わせ内容
- 北海道産ゆめぴりか(晴米) 5kg×1袋
  - ホクレン北海道米ジャンバラヤ 355g×6袋
  - 北海道こめ油 600g×6本
  - 上白糖 1kg×1袋
  - 北海道産きたほなみ使用うどん 200g×5袋
  - 北海道産きたほなみ使用そうめん 200g×5袋
  - ホクレンセレクトライラック(8,000円相当)×1冊
  - ホクレンセレクトラベンダー(5,000円相当)×1冊
  - 北の海と大地のギフト(5,000円相当)×1冊
- ※商品は予告なく変更する場合がございます。

C present  
シャープ



180度伸縮にちょうどいい。軽量&コンパクト、マイクムスティック。重量12kg、高さ900mmのコンパクトなボディで取り回しがスムーズなコードレススティック掃除機です。

D present  
アロジン  
グラファイト  
グリル&トースター  
(4枚焼き)AGT G13B



トーストなら一度に4枚を焼けるほか、グラタンや22cmのピザを焼くこともできる多機能トースター。焼き網は高さを変えられます。

軽トラック・軽バン  
をご成約の方には



スチール  
ホイール  
付き  
**スタッドレスタイヤ  
4本プレゼント!**

※商品写真はイメージです。※成約記念品は事情により商品手配の遅れや代替品に変更させていただく場合がございますので、予めご了承願います。※業務用車両は、対象外となります。ご了承ください。

お車のことはJAグループにおまかせください!



# 理事会報告

## 6月12日

6月定例理事会で審議された主な内容について、

次のとおり報告申し上げます。

### 〔議案〕

1. 固定資産の取得について
2. 役員賠償責任保険契約の締結について
3. 出資金の減口について

### 〔報告事項〕

1. 第4回 営農振興組合長会議の開催について
2. 農産物の生育状況について
3. 令和6年肥（令和7年用）肥料推進と価格動向について
4. 農業用廃農ポリ・廃農ビニールの回収処理について
5. 要領の改正について
6. 令和6年度 南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設 小麦操業計画について
7. 5月末 農産物の保管状況について
8. マネロンガイドライン対応結果について
9. 令和6年度 JA総合利用運動について
10. 5月期 JAローンの貸付について
11. 内部監査の実施報告について
12. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
13. 令和6年度 5月末組合員の異動状況について
14. 第1四半期における固定資産の取得、処分について
15. リスク情報について
16. 人事について
17. 夏期手当の支給について
18. 5月末 財務状況について

## 表紙の紹介

◎今月号は、JAなんぼろ青年部長の奈良岡凌平さん（川向）に表紙を飾っていただきました。



# JAなんぼろ 夜まつり

## 開催のお知らせ

日時 8月3日（土）午後3時～

場所 エコープなんぼろ店駐車場

催し物 ものまねショー・歌謡ショー・ビンゴゲームなど

出店 ヨーヨー釣り・焼き鳥・焼きそばなど

問い合わせ先 総務部総務課（011-378-2221）

## 私達のJA

令和6年5月末日現在

組合員 2,629名  
（前年同期比 ▲46名）

正組合員 419名  
（前年同期比 ▲16名）

准組合員 2,210名  
（前年同期比 ▲30名）

正組合員戸数 263戸  
（前年同期比 ▲10戸）

## 職員人事異動

人事異動は左記の通りです。  
退 職（6月30日付）  
▽本間 雄斗（旧部署…営農部 資材課）

## 編集後記

今月号からくみあいだよりを担当することになりました上地と申します。様々な出来事やイベントを楽しく読んでもらえるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。

くみあいだより担当の上地は、避難訓練後に消火訓練を行いました。



発行 JAなんぼろ 〒069-0293 空知郡南幌町栄町1丁目4番7号  
TEL 011-378-2221(代表)、011-378-2274(直通) FAX 011-378-0846 発行日 令和6年7月1日  
ホームページ <http://www.ja-nanporo.or.jp> メールアドレス [koho@ja-nanporo.or.jp](mailto:koho@ja-nanporo.or.jp) 企画・編集 営農部農業振興課 印刷 ㈱トリムシステム